

SAMUEL ZUIDER



ローターアクターが素晴らしいリーダーになる可能性を目の当たりにしてきたこともあり、私は3月の世界ローターアクト週間が毎年楽しみでなりません。今年度3回行う国際ロータリー（R I）会長主催会議では、ローターアクターを重点的に取り上げます。2年前の規定審議会でローターアクトがR Iの加盟クラブとして認められた際には、とても誇らしく思いましたが、それ以前にも、すでに二重会員身分を認められ、それから程なくしてR I理事会がローターアクトの年齢制限を廃止する決定をしています。

しかし、私たちの道のりは始まったばかりです。実際の連携は自然に生まれてくるものではありません。両者が心を開き、世代を超えた連携の価値を理解する必要があります。ローターアクトとロータリー両方に所属するルーイ・ド・リアルさんがこのように話します。

「バーチャルの合同会合で、ローターアクターがロータリアンに新しいアイデアやツールを提案したことで、両クラブ間で協力する新しい方法を実践するようになりました。新型コロナウイルスの世界的流行と緊急事態対応に関して言えば、ローターアクトはソーシャルメディアを使って活動し、情報を拡散し、資金を集め、ロータリークラブはネットワークとリソースを活用して支援を強化し、輸送などを手配し、地域社会に物資や奉仕活動を提供します。

ローターアクターの、バーチャルでの変革的かつ専門能力を開花させていく活動にインスピレーションを受けて、ロータリアンが支援、自らも活動に乗り出すようになりました。一方、ローターアクターたちは、ズームやスカイプなどを使えばロータリークラブとすぐにつながり、連携できることを学びました。こうして緊密に協力していく中で、ロータリーとローターアクトは本当にお互いを補完し合う存在であると、私たちは実感しました。共通の目標を分かち合うパートナーなのです。

私たちはお互いの価値を高めます。ロータリアンはローターアクターにとってメンターや奉仕活動のパートナーとなり、ローターアクターは、技術を駆使して作業を簡略化し、今までできなかったことができるようになりますとロータリアンに示します。この関係は、ローターアクターをやがてロータリアンにすることでしょう。私がロータリーに入会したのは、ロータリアンと協力する中で、感銘を受ける体験をしたから

です。そして、私と同じような感動をローターアクターたちに与えたいという気持ちに駆られました。

この関係のおかげで、ロータリアンも、ローターアクターが共通のビジョンを持っている、と気付くことができます。ローターアクトならではの方法は変革を起こすインスピレーションとなり、ロータリーが今後の課題に対応する解決力の後押しとなります。ロータリアンとローターアクターと一緒に未来を築けます。今から手を携えていきましょう」

私はロータリークラブとローターアクトクラブに何ら違いはないと思っています。平均年齢は違うかもしれませんが！

多くのロータリアンがローターアクトをいまだに青少年の団体として見ていますが、私にとっては、ローターアクトは私たちの一部であり、私たちと同じような存在なのです。どちらも発展していくためには、互いに敬意を持ち、互いを対等の存在として見なければなりません。ローターアクターをありのままに理解しましょう。彼らは学生であり、若きリーダーです。しかし同時に、2014年にベルリンで開催したロータリー研究会（さらに5カ国語での分科会）を計画し、手配し、運営をこなす、有能なマネージャーであり経営者でもあるのです。

共にこの道のりを歩むに当たって、ロータリーとローターアクトの強みを忘れないようにしましょう。そして、ルーイが言うように、今すぐ手を携えて未来を築きましょう。そうする中で、ロータリーのために限らない機会の扉を開くことができるのです。

HOLGER KNAACK

2020-21年度 国際ロータリー（R I）会長

ロータリーの友
Home Page

原文（英語）はこちらから www.rotary-no-tomo.jp

PRESIDENT'S MESSAGE



ルーイ・ド・リアル
フィリピン、サンフランシスコ、デルモンテマラヤ・アチバズRAC/サンフランシスコ・デルモンテRC
フィリピン・ローターアクト多地区合同情報組織会長